

宮崎県拠点だより



ピーマンの自動収穫ロボット最新モデル

～AGRIST株式会社～

新富町の農業ロボットベンチャー企業「AGRIST株式会社」では、地元の農家と共同してピーマンを自動で収穫するロボットの研究・開発を行っており、4月に最新モデル「L」が発表されました。

自動収穫ロボットの普及により、労働力不足の解消や、農家の収益向上に繋がることが期待されます。

【自動収穫ロボットの主な機能】

探索専用カメラ



内臓カメラで撮影したピーマンの画像をAIが解析。さらに、ロボット底部に新たに広範囲の探索専用カメラを搭載することにより、株の低い領域をカバーでき、探索効率及び収穫速度が大幅に向上。

水平多関節アーム



水平多関節アーム搭載により収穫範囲が拡大。AIの判断により最適な角度から収穫アプローチを行うことで、誤って枝葉を切ることなく「安心・安全・確実にピーマンを収穫する」ロボットを実現。(AIによる枝切り防止機能付き)

収納



摘み取ったピーマンは下部のボックスに収納。

畝間移動



ワイヤーによる吊下式で畝間を移動。

【写真提供：AGRIST株式会社】

☆農家へのレンタルサービスは今秋から開始されます。
☆同社のAIロボット農場で一般向けに製品視察も行われています。

※同社の取組は、「スマート農業実証プロジェクト」(令和2年度)に採択されており、経済産業省の「J-Startup 2021」にも選定されています。

農作業中の熱中症に注意しましょう

農作業中の熱中症における死亡事故は、比較的作業のしやすい時期においても、ビニールハウス内等で発生しています。

令和2年は、農作業中に熱中症により全国で32名の尊い命が失われています。



熱中症警戒アラート 全国運用中！



熱中症警戒アラートは、**熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境**になると予想される**前日夕方**または**当日早朝**に発表!!

熱中症警戒アラート発表時は、徹底した予防行動を！

- 普段以上に「熱中症予防行動」を実践しよう！
- エアコンを適切に使用しよう！
- 外出はできるだけ控え、暑さを避けよう！
- 外での運動は原則中止・延期しよう！
- 熱中症のリスクが高い方に声掛けしましょう！

MAFFアプリを登録していると、気象庁が熱中症警戒アラートを発表した際に「重要なお知らせ」としてプッシュ通知されます。

※ MAFFアプリとは、農業に携わる皆様に役立つ情報を、農林水産省から直接お届けするスマホ用アプリです。

↓ 登録はこちら ↓



みどりの食料システム法が成立しました

「みどりの食料システム」とは・・・私たちの「食」は、調達から生産・加工・流通・消費までの関係者の繋がりにより成り立っています。これを1つの大きな仕組みとしてとらえたものを「食料システム」と呼んでいます。

近年、気候変動の影響やSDGsなど環境への意識の高まりを受けて、社会全体を持続可能なものにしていくことが求められています。

未来の子どもたちの「食」を守るためには、「食料システム」を環境にやさしい(=みどり)ものとし、みんなで身近な「食」について関心をもって、これを支えていくことが大切です。

みどりの食料システム法では、このような考えを法律の理念に定めて、以下のような取組を進めています。

どんないいことがあるの？

- 消費者にとっては、環境に配慮したものを選ぶことが、地球環境を守る「きっかけ」に
- 事業者にとっては、「環境」が新たなビジネスチャンスを生む「きっかけ」に
- 生産者にとっては、未来の子供たちに豊かな自然を残し、環境に配慮した農林水産物を消費者にお届けする「きっかけ」に

積極的な広報活動の展開

生産現場で使える技術開発

地域の特性に応じた技術普及

生産現場の環境にやさしい取組



生産現場の努力を「見える化」し、消費者が選択しやすくします

環境に配慮した持続可能な原材料調達

環境にやさしい農産物の円滑流通

環境にやさしい持続可能な消費の拡大、食育の推進

宮崎県拠点地方参事官室 **ホットライン**

TEL 0985-24-2365

FAX 0985-27-2035

本紙の記載内容等についてのご質問、農政に関すること、事業や制度への質問・ご意見等がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

(〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17)